

授業科目	統合看護技術	単位数	1 単位	講師名	看護教員
		時間数	30 時間		
学年	3 学年		履修期	後期	
授業の目標	1. 対象に応じた看護を実践するための方法が考えられる 2. 臨床現場を想定した看護の実践ができる 3. 医療安全をふまえた注射業務が実践できる				
授業内容 (授業計画)	1. 複数受け持ち演習 1) 複数患者受け持ち時の観察と日常生活援助 (1) 多重課題の特徴と対応 (2) 観察・看護援助の優先順位・時間配分 2. 医療安全技術演習:急変時の看護 1) 業務プロセスにおけるタイムプレッシャー 2) 医師の指示受けによるヒヤリハット 3) 注射の準備 (1) 薬剤量の間違い (2) 薬剤間違い (3) 患者間違い 4) 留置針による点滴静脈注射と輸液ポンプの実施 (1) 患者間違い (2) 投与方法の間違い (3) 投与速度の間違い (4) 投与ルートの間違い (5) 点滴静脈注射実施中の管理 3. 神経・筋難病患者および重症心身障害児(者)の日常生活の援助方法 1) 重症心身障害児(者)の生活援助 呼吸・食事・排泄・移動・生活のリズム 2) 人工呼吸器装着中の患者の看護				
評価方法	1. レポート 2. 演習の出席及び参加状況				
注意事項	特記なし				
教科書	1. 系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護技術 II 2. ナーシンググラフィカ 医療安全 (メディカ出版) 注) 演習に必要なあらゆる分野の教科書を活用する				
参考図書	同上 (図書室の文献等も活用)				